

CAMK ×

HardcoreAmbience

日時：2018年12月21日（金）17：30-18：10

場所：熊本市現代美術館 ホームギャラリー

[熊本市中央区上通町2番3号]

出演：nyantora+duenn／入場無料

音楽家ナカコーのサイドプロジェクト nyantora と福岡のサウンドアーティスト duenn によるユニット・HardcoreAmbience による演奏を、熊本市現代美術館ホームギャラリーのジェームズ・タレル作品の下でゆっくりとお楽しみください。

内容に関する問い合わせ：enduen@gmail.com

会場に関する問い合わせ：熊本市現代美術館 096-278-7500

ナカコーこと Koji Nakamura



1995年「スーパーカー」を結成。解散後、「iLL」、「Nyantora」、「LAMA」で活動。その活動はあらゆる音楽ジャンルに精通する可能性を見せメロディーメーカーとして確固たる地位を確立し、CMや映画、アートの世界までに届くボーダレスなコラボレーションを展開。その他remixerとしても様々なアーティストを手がけ遺憾なくその才能を発揮している。そして、2014年4月には自身の集大成プロジェクト Koji Nakamura を始動させ「Masterpeace」をリリース。同年10月には大阪クラブクアトロ、名古屋クアトロ、恵比寿リキッドルームでワンマンライブを行った。キャリアを重ねつつも進化し続けるナカコーを示唆するライブとなった。現在は、「Koji Nakamura」とアンビエントプロジェクト「Nyantora」を中心に活動中。2017年4月より、音楽は有機的に変化するものをテーマにストリーミングオンリープロジェクトを展開中。2週間～1ヶ月に1度2～3曲アップロードされている。

duenn



福岡在住。エレクトロニクス / コンポーザー。

必要最小限の機材でミニマル的な作品を制作。ベルギーの実験音楽レーベル Entr'acte、大阪のスローダウン RECORD を始めとする複数の国内外のレーベルより多数の作品をリリース。2017年より Merzbow, Nyantora と共に実験的ユニット「3RENSA」を結成。Nyantora とアンビエントイベント「Hardcore Ambience」共催。

- 2014 福岡市民芸術祭フォーカスプログラム ex02 / アクロス福岡円形ホール(Fukuoka)
- 2015 excam / YCAM/(Yamaguchi)
- 2016 Being and Time / UPLINK(Tokyo)
- 2017 Vanishing Mesh / YCAM(Yamaguchi)
TPAM2017|国際舞台芸術ミーティング フリンジプログラム / UPLINK(Tokyo)
oF -Katsue Kitasono- / 福岡アジア美術館(Fukuoka)
HardcoreAmbience AREA075 / METRO(Kyoto) 共演 大野松雄
- 2018 IGNITION BOX | DOMMUNE 「EXTREAM QUIET VILLAGE」 vol.2 ～装飾の生命線 / 東京庭園美術館(Tokyo)
小松浩子写真展 「限界非効用」 / RAINROOTS(Nagoya)
勝又公仁彦写真展 「READAN DEAT」 / READAN DEAT(Hiroshima) *BGM 提供
HardcoreAmbience AREA093 / 小倉城庭園(Kokura) 共演:黒田征太郎
HardcoreAmbience AREA03 PART-1 / 神保町試聴室(Tokyo) 共演:高橋悠治
HardcoreAmbience AREA03 PART-2 / UPLINK(Tokyo) 共演:谷川俊太郎
KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2018 フリンジ「オープンエントリー作品」 / METRO(Kyoto)
be here / 三菱地所アルティアム(Fukuoka)